



# 「生活者と企業のパイプ役」として

一般社団法人 日本ヒーブ協議会  
代表理事 細島 芳氏

日本ヒーブ協議会は、企業の商品  
者関連部門等に働く女性が「生活者  
と企業のパイプ役」として生活者の  
視点を活かして仕事をすることを目  
的に設立されました。二〇一三年は  
創立三十五周年を迎える年となりま  
す。これもひとえに多くの皆様のご  
支援に支えられてきた賜物と心より

感謝申し上げます。

さて、昨年は消費者教育推進法が  
成立いたしました。様々な消費者問  
題が起こる中、消費者が能動的・主  
体的に行動する「消費者市民社会」へ  
の実現に向けては、企業が消費者教  
育に果たす役割も今後益々重要とな  
って行くと思われれます。

現在、日本ヒーブ協議会では月例  
研究会や分科会などを通じて、企業  
の消費者対応の取り組み、生活者と  
企業のギャップ、消費者啓発などに  
関する情報交換や研究活動などを行  
っております。

また、調査活動においては「働く女  
性のキャリアと消費」をテーマとし  
て、生活者等に関するデータを収集  
し、協議会内外への情報発信に役立  
てようとして取り組んでおります。これ  
らの活動を通じて生活者・行政・企  
業のよりよい関係構築へ向け、更に  
邁進して参りたいと存じます。本年  
もご指導・ご鞭撻のほどよろしくお  
願い申し上げます。

